**ここでは、プロジェクトをご紹介します。**

**6つの部分があります。**

このプロジェクトは、基本的なディープラーニングのコースで学んだ知識を適用するために、作成しました。

これは、レビューの感情を識別し、それからポジティブ、ニュートラル、ネガティブのラベルを付けます。

顧客がどのように感じているかを理解するのに役立ちます。それから、製品やサービスやブランドを改善することができます。

Python言語やKerasフレームワークを使用されています。さらにstreamlitでデプロイされています。

ベトナム語のレビューの感情を識別できます。Very Good, Good, Neutral, Bad, Very Bad。10,000件のレビューで、精度は88％以上を超えています。

これはアプリのデモです。streamlitを使用しています。リビューを入力すると、結果が表示されます。

これは1つ星のレビューです。 とても悪いです。

これが３つ星のリビューです。ニュートラルですね。でも、まだいくつかのバグがあります。たとえば、良い感情と良くない感情、悪い感情と悪くない感情などを区別することができません。

まず、もってデータを収集したり、処理したりします。次、大量のリビューを処理するために開発します。さらに、ラベル付きデータで分析と評価のチャートを作ります。